

結果の概要

I 人口総数及び世帯数

1 人口総数の状況

平成30年1月1日現在における住民基本台帳による東京都の人口は、日本人と外国人を合わせた人口総数が13,637,348人で、前年に比べ107,295人(0.79%)増加している。そのうち日本人は13,115,848人、外国人は521,500人で、前年に比べ日本人は72,141人(0.55%)、外国人は35,154人(7.23%)増加している。

人口総数を男女別にみると、男性 6,720,970 人、女性 6,916,378 人となっている。前年に比べ男性は45,966人(0.69%)、女性は61,329人(0.89%)増加している。性比(女性100人に対する男性の数)をみると、人口総数の性比は97.2、日本人の性比は97.2、外国人の性比は95.6で、すべて男性が女性より少なくなっている。前年と比べると、人口総数の性比は0.2低下し、日本人の性比も0.3低下し、外国人の性比は0.6上昇している。

表1 区市町村、日本人、外国人別人口 平成30年1月1日現在 (単位：人)

地域	総数	日本人	外国人	地域	総数	日本人	外国人
総数	13,637,348	13,115,848	521,500				
区部	9,396,595	8,956,636	439,959				
千代田区	61,269	58,456	2,813	福生市	58,384	54,722	3,662
中央区	156,823	149,832	6,991	狛江市	81,788	80,506	1,282
港区	253,639	234,117	19,522	東大和市	85,718	84,588	1,130
新宿区	342,297	299,869	42,428	清瀬市	74,845	73,629	1,216
文京区	217,419	207,532	9,887	東久留米市	116,830	114,875	1,955
台東区	196,134	181,272	14,862	武蔵村山市	72,489	70,901	1,588
墨田区	268,898	256,835	12,063	多摩市	148,724	146,279	2,445
江東区	513,197	485,299	27,898	稲城市	89,915	88,684	1,231
品川区	387,622	375,388	12,234	羽村市	55,870	54,555	1,315
目黒区	276,784	268,263	8,521	あきる野市	80,985	80,233	752
大田区	723,341	700,481	22,860	西東京市	201,058	196,749	4,309
世田谷区	900,107	880,176	19,931	町村部	84,016	82,839	1,177
渋谷区	224,680	214,439	10,241	郡部	57,968	57,043	925
中野区	328,683	310,727	17,956	瑞穂町	33,532	32,764	768
杉並区	564,489	548,137	16,352	日の出町	16,959	16,847	112
豊島区	287,111	258,101	29,010	檜原村	2,244	2,234	10
北区	348,030	327,076	20,954	奥多摩町	5,233	5,198	35
荒川区	214,644	196,080	18,564	島部	26,048	25,796	252
板橋区	561,713	536,994	24,719	大島支庁	12,819	12,733	86
練馬区	728,479	710,239	18,240	大島町	7,880	7,808	72
足立区	685,447	655,721	29,726	利島村	321	320	1
葛飾区	460,423	439,693	20,730	新島村	2,724	2,714	10
江戸川区	695,366	661,909	33,457	神津島村	1,894	1,891	3
市部	4,156,737	4,076,373	80,364	三宅支庁	2,862	2,823	39
八王子市	563,178	550,959	12,219	三宅村	2,538	2,500	38
立川市	182,658	178,544	4,114	御蔵島村	324	323	1
武蔵野市	144,902	141,864	3,038	八丈支庁	7,726	7,624	102
青森市	186,375	182,740	3,635	八丈町	7,560	7,458	102
青梅市	135,248	133,473	1,775	青ヶ島村	166	166	-
府中市	258,654	253,714	4,940	小笠原支庁	2,641	2,616	25
昭島市	113,244	110,638	2,606	小笠原村	2,641	2,616	25
調布市	232,473	228,125	4,348				
町田市	428,742	422,890	5,852				
小金井市	120,268	117,751	2,517				
小平市	191,308	186,310	4,998				
日野市	184,667	181,666	3,001				
東村山市	151,018	148,254	2,764				
国分寺市	121,673	119,585	2,088				
国立市	75,723	74,139	1,584				

地域別にみると、区部は9,396,595人(うち日本人は8,956,636人、外国人は439,959人)、市部は4,156,737人(うち日本人は4,076,373人、外国人は80,364人)、町村部は84,016人(うち日本人は82,839人、外国人は1,177人)となっている。地域別の人口総数は前年に比べ区部は93,633人(1.01%)、市部は14,237人(0.34%)増加しているが、町村部は575人(△0.68%)減少している。

(表1、2-1~3、図1~3、統計表1、7)

表2-1 地域及び男女別人口総数 各年1月1日現在

(単位：人、%)

地域 性比	平成30年			平成29年			増減数			増減率 (総数)
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総数	13,637,348	6,720,970	6,916,378	13,530,053	6,675,004	6,855,049	107,295	45,966	61,329	0.79
区部	9,396,595	4,622,881	4,773,714	9,302,962	4,581,965	4,720,997	93,633	40,916	52,717	1.01
市部	4,156,737	2,055,543	2,101,194	4,142,500	2,050,226	2,092,274	14,237	5,317	8,920	0.34
町村部	84,016	42,546	41,470	84,591	42,813	41,778	△575	△267	△308	△0.68
性比 (総数)	97.2			97.4			△0.2			-

表2-2 地域及び男女別日本人人口 各年1月1日現在

(単位：人、%)

地域 性比	平成30年			平成29年			増減数			増減率 (総数)
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総数	13,115,848	6,466,115	6,649,733	13,043,707	6,438,100	6,605,607	72,141	28,015	44,126	0.55
区部	8,956,636	4,406,488	4,550,148	8,892,312	4,380,346	4,511,966	64,324	26,142	38,182	0.72
市部	4,076,373	2,017,618	2,058,755	4,067,867	2,015,433	2,052,434	8,506	2,185	6,321	0.21
町村部	82,839	42,009	40,830	83,528	42,321	41,207	△689	△312	△377	△0.82
性比 (総数)	97.2			97.5			△0.3			-

表2-3 地域及び男女別外国人人口 各年1月1日現在

(単位：人、%)

地域 性比	平成30年			平成29年			増減数			増減率 (総数)
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総数	521,500	254,855	266,645	486,346	236,904	249,442	35,154	17,951	17,203	7.23
区部	439,959	216,393	223,566	410,650	201,619	209,031	29,309	14,774	14,535	7.14
市部	80,364	37,925	42,439	74,633	34,793	39,840	5,731	3,132	2,599	7.68
町村部	1,177	537	640	1,063	492	571	114	45	69	10.72
性比 (総数)	95.6			95.0			0.6			-

図1 区市町村別人口総数 平成30年1月1日現在

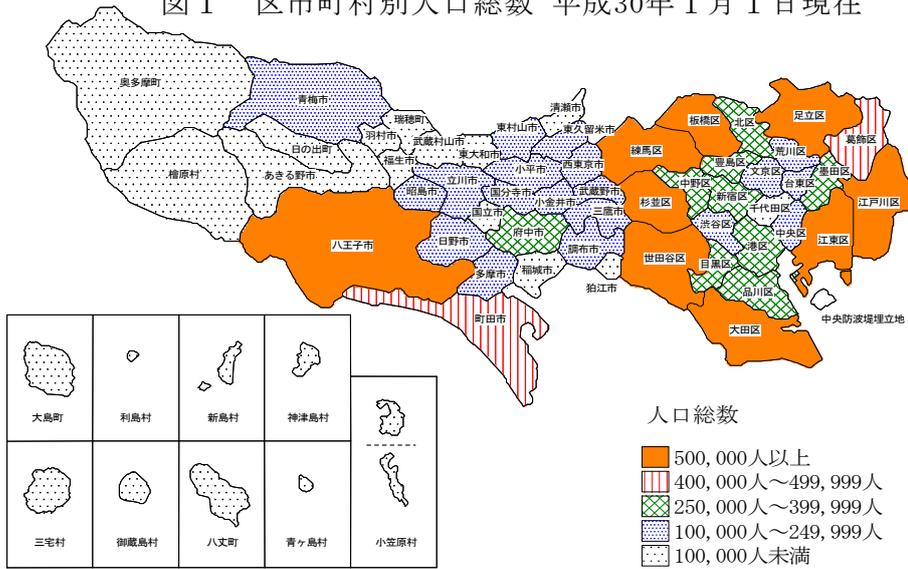


図2 区市町村別日本人人口 平成30年1月1日現在

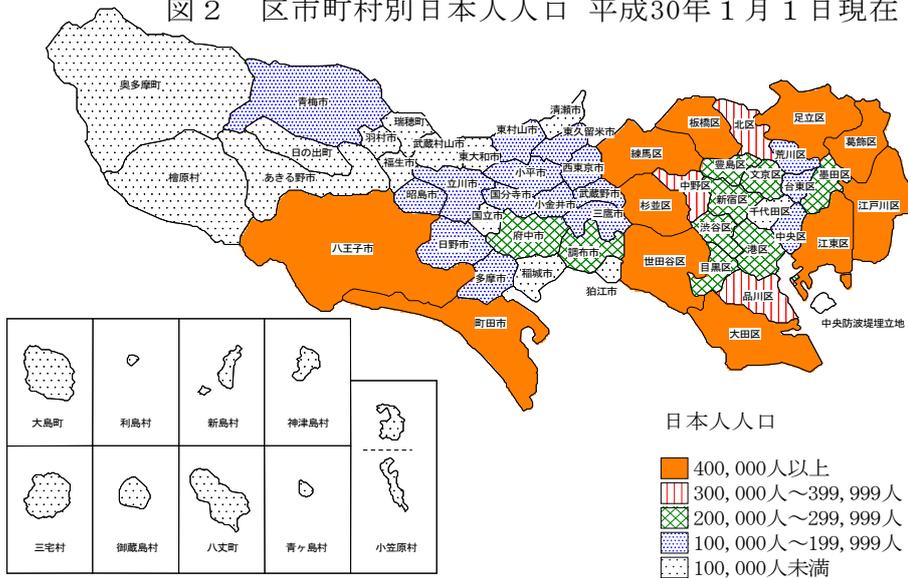
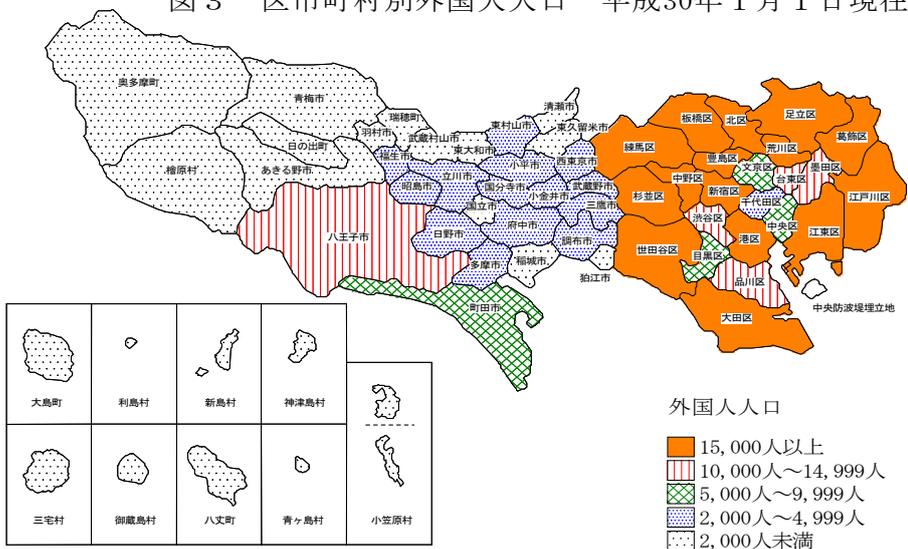


図3 区市町村別外国人人口 平成30年1月1日現在



2 平均年齢

人口総数の平均年齢は、44.76歳で、前年に比べ0.13歳高くなっている。

男女別にみると、男性は43.45歳、女性は46.03歳で、女性の方が2.58歳高くなっている。

地域別にみると、町村部の49.51歳が最も高く、次いで市部45.46歳、区部44.41歳となっている。

さらに区市町村別にみると、檜原村の60.25歳が最も高く、次いで奥多摩町の58.82歳、三宅村の54.24歳となっている。一方、最も低いのは御蔵島村の39.88歳で、次いで小笠原村の40.93歳、中央区の41.90歳となっている。 (表3、4)

表3 地域、男女別平均年齢（人口総数） 各年1月1日現在

(単位：歳)

年次	地域	総数	男	女
平成30年	総数	44.76	43.45	46.03
	区部	44.41	43.12	45.66
	市部	45.46	44.10	46.79
	町村部	49.51	47.73	51.33
平成29年	総数	44.63	43.31	45.91
	区部	44.33	43.03	45.60
	市部	45.19	43.84	46.51
	町村部	49.24	47.46	51.06

注) 平均年齢は、各年齢階級の中央の年齢に人口を乗じた値を合計し、人口総数(年齢不詳を除く)で除して求めている。

$$\text{平均年齢(歳)} = \Sigma(\text{年齢階級の中央の年齢} \times \text{人口}) \div \text{人口総数} + 0.5$$

表4 区市町村、男女別平均年齢（人口総数） 平成30年1月1日現在

(単位：歳)

地 域	平 均 年 齢			地 域	平 均 年 齢		
	総 数	男	女		総 数	男	女
総 数	44.76	43.45	46.03				
区 部	44.41	43.12	45.66				
千代田区	42.42	40.94	43.90	福生市	46.30	44.84	47.77
中央区	41.90	40.82	42.89	狛江市	45.51	44.18	46.76
港区	42.60	41.22	43.82	東大和市	46.02	44.87	47.14
新宿区	43.61	42.21	45.03	清瀬市	46.94	45.52	48.28
文京区	43.34	41.72	44.81	東久留米市	47.08	45.66	48.43
台東区	46.08	45.10	47.12	武蔵村山市	45.06	44.02	46.08
墨田区	44.93	43.78	46.05	多摩市	46.86	45.55	48.11
江東区	44.15	42.97	45.30	稲城市	43.16	42.24	44.09
品川区	44.22	42.84	45.55	羽村市	45.58	44.20	47.00
目黒区	44.01	42.50	45.36	あきる野市	47.29	46.09	48.48
大田区	44.92	43.74	46.09	西東京市	45.46	43.97	46.88
世田谷区	44.02	42.62	45.28				
渋谷区	43.99	42.59	45.27	町村部	49.51	47.73	51.33
中野区	44.23	42.68	45.82	郡部	48.94	47.18	50.73
杉並区	44.46	43.06	45.76				
豊島区	43.76	42.40	45.15	瑞穂町	46.66	45.47	47.90
北区	45.99	44.37	47.60	日の出町	48.91	46.76	50.98
荒川区	44.93	43.65	46.19	檜原村	60.25	56.92	63.55
板橋区	44.87	43.66	46.05	奥多摩町	58.82	55.48	62.17
練馬区	44.34	43.07	45.54				
足立区	45.67	44.44	46.92	島部	50.77	48.95	52.69
葛飾区	45.70	44.31	47.09	大島支庁	51.36	49.32	53.47
江戸川区	43.38	42.43	44.35	大島町	51.73	49.40	54.17
				利島村	44.65	44.73	44.55
市 部	45.46	44.10	46.79	新島村	53.39	51.76	54.93
				神津島村	48.09	46.45	49.80
八王子市	45.97	44.58	47.37	三宅支庁	52.61	50.34	55.27
立川市	45.10	43.74	46.45	三宅村	54.24	51.75	57.15
武蔵野市	44.76	43.11	46.28	御蔵島村	39.88	39.33	40.52
三鷹市	44.22	42.88	45.51				
青梅市	47.90	46.48	49.35	八丈支庁	52.47	50.66	54.26
				八丈町	52.63	50.70	54.55
府中市	43.86	42.62	45.11	青ヶ島村	44.85	49.11	40.16
昭島市	45.89	44.65	47.12				
調布市	44.10	42.82	45.34	小笠原支庁	40.93	41.37	40.37
町田市	46.21	44.80	47.56	小笠原村	40.93	41.37	40.37
小金井市	44.00	42.71	45.27				
小平市	44.50	43.06	45.89				
日野市	45.09	43.74	46.45				
東村山市	46.58	45.10	48.00				
国分寺市	44.49	43.08	45.87				
国立市	45.30	43.84	46.70				

注) 平均年齢は、各年齢階級の中央の年齢に人口を乗じた値を合計し、人口総数(年齢不詳を除く)で除して求めている。
 平均年齢(歳) = $\sum(\text{年齢階級の中央の年齢} \times \text{人口}) \div \text{人口総数} + 0.5$

3 年齢(5歳階級)別人口

人口総数の年齢(5歳階級)別人口を人口ピラミッドで見ると、45～49歳が最も多くなっており、1,152,336人となっている。

日本人では、45～49歳が最も多くなっており、1,113,915人となっている。

外国人では、25～29歳が最も多くなっており、87,084人となっている。

(表5、図4～6、統計表7)

表5 日本人及び外国人の年齢(5歳階級)別人口 平成30年1月1日現在

(単位：人、%)

年齢階級	総数	日本人	外国人	構成比 ²⁾		
				総数	日本人	外国人
総数 ¹⁾	13,637,348	13,115,848	521,500	100.00	100.00	100.00
0～4	556,168	538,096	18,072	4.08	4.10	3.47
5～9	530,588	515,956	14,632	3.89	3.93	2.81
10～14	506,230	495,171	11,059	3.71	3.78	2.12
15～19	550,575	527,471	23,104	4.04	4.02	4.43
20～24	770,581	688,588	81,993	5.65	5.25	15.72
25～29	912,506	825,422	87,084	6.69	6.29	16.70
30～34	985,561	921,631	63,930	7.23	7.03	12.26
35～39	1,032,732	978,292	54,440	7.57	7.46	10.44
40～44	1,135,023	1,093,710	41,313	8.32	8.34	7.92
45～49	1,152,336	1,113,915	38,421	8.45	8.49	7.37
50～54	970,495	940,511	29,984	7.12	7.17	5.75
55～59	776,809	756,101	20,708	5.70	5.76	3.97
60～64	676,816	662,591	14,225	4.96	5.05	2.73
65～69	825,447	816,757	8,690	6.05	6.23	1.67
70～74	708,062	702,655	5,407	5.19	5.36	1.04
75～79	610,472	606,769	3,703	4.48	4.63	0.71
80～84	481,233	478,795	2,438	3.53	3.65	0.47
85～89	288,964	287,532	1,432	2.12	2.19	0.27
90～94	126,384	125,726	658	0.93	0.96	0.13
95～99	34,559	34,375	184	0.25	0.26	0.04
100歳～	5,803	5,783	20	0.04	0.04	0.00
(参考) 年齢不詳	4	1	3	0.00	0.00	0.00

注1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 構成比(%) = 各年齢階級別人口 ÷ 各人口の総数 × 100

図4 東京都の人口総数における人口ピラミッド 平成30年1月1日現在

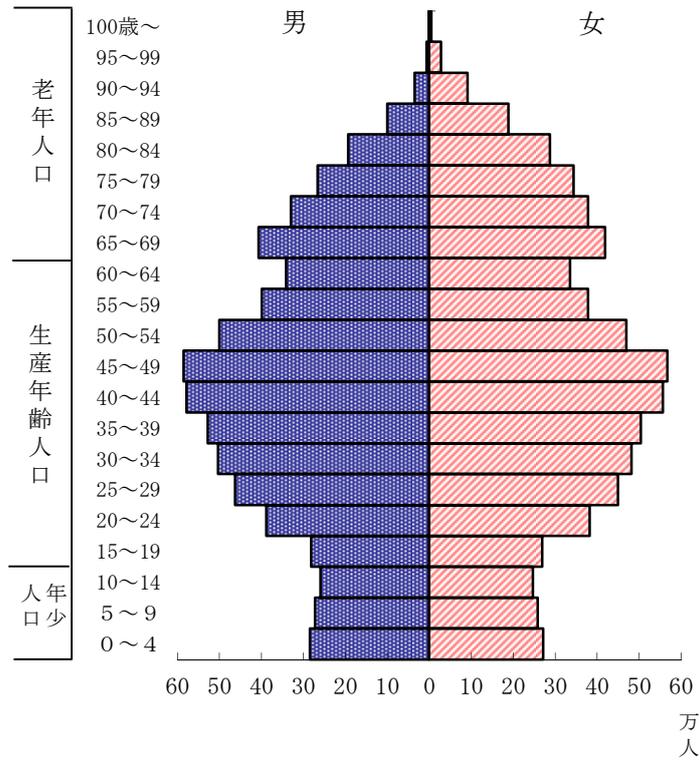
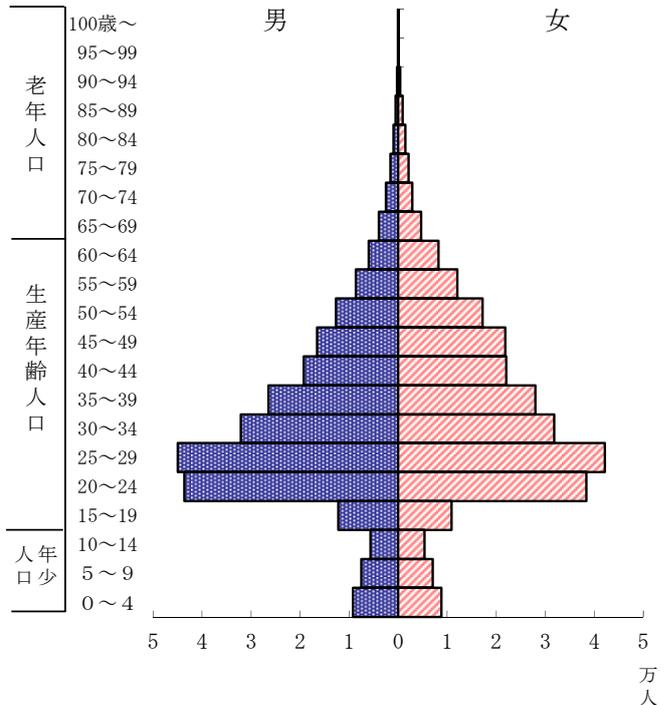
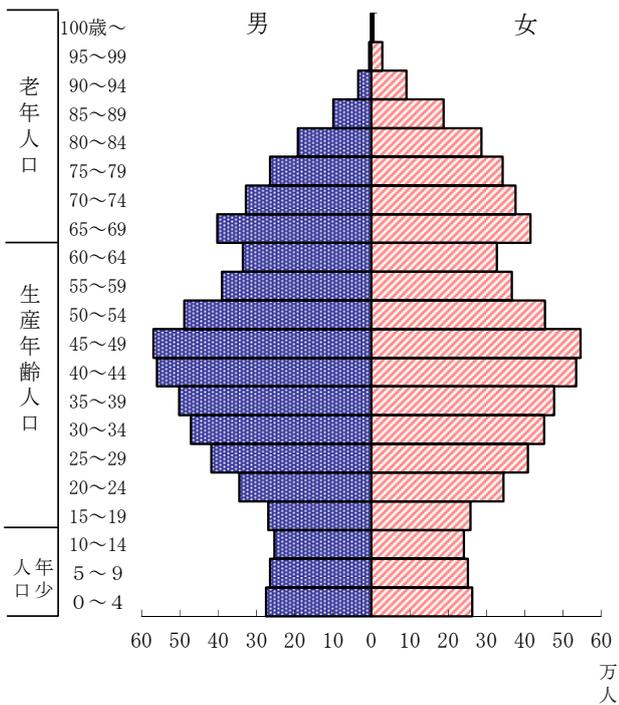


図5 東京都の日本人における人口ピラミッド 平成30年1月1日現在

図6 東京都の外国人における人口ピラミッド 平成30年1月1日現在



4 年齢3区分別人口

(1) 年少人口(0～14歳)

年少人口(0～14歳)をみると、人口総数では1,592,986人で、前年に比べ7,857人増加している。そのうち日本人は1,549,223人、外国人は43,763人で、前年に比べ日本人は5,043人、外国人は2,814人増加している。

人口総数に占める年少人口の割合は11.68%となっており、そのうち日本人の割合は11.36%、外国人の割合は0.32%となっている。

地域別に年少人口をみると、区部は1,065,140人、市部は517,930人、町村部は9,916人で、前年に比べ区部は10,986人増加しているが、市部は2,977人、町村部は152人減少している。

(表6-1、6-2、図7、統計表3-1～3)

(2) 生産年齢人口(15～64歳)

生産年齢人口(15～64歳)をみると、人口総数では8,963,434人で、前年に比べ63,394人増加している。そのうち日本人は8,508,232人、外国人は455,202人で、前年に比べ日本人は32,319人、外国人は31,075人増加している。

人口総数に占める生産年齢人口の割合は65.73%となっており、そのうち日本人の割合は62.39%、外国人の割合は3.34%となっている。

地域別に生産年齢人口をみると、区部は6,300,868人、市部は2,616,301人、町村部は46,265人で、前年に比べ区部は64,332人増加しているが、市部は158人、町村部は780人減少している。

(表6-1、6-2、図8、統計表3-1～3)

(3) 老年人口(65歳以上)

老年人口(65歳以上)をみると、人口総数では3,080,924人で、前年に比べ36,043人増加している。そのうち日本人は3,058,392人、外国人は22,532人で、前年に比べ日本人は34,779人、外国人は1,264人増加している。

人口総数に占める老年人口の割合は22.59%となっており、昭和32年の調査開始以来、過去最高を更新している。そのうち日本人の割合は22.43%、外国人の割合は0.17%となっている。

地域別に老年人口をみると、区部は2,030,585人、市部は1,022,504人、町村部は27,835人で、前年に比べ区部は18,314人、市部は17,372人、町村部は357人、いずれも増加している。

(表6-1、6-2、図9、統計表3-1～3)

表6-1 地域、日本人、外国人の年齢3区分別人口及び増減数 各年1月1日現在

(単位：人)

地 域		平成30年			平成29年			増減数		
		年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
		(0～14歳)	(15～64歳)	(65歳以上)	(0～14歳)	(15～64歳)	(65歳以上)	(0～14歳)	(15～64歳)	(65歳以上)
総 数	総 数	1,592,986	8,963,434	3,080,924	1,585,129	8,900,040	3,044,881	7,857	63,394	36,043
	区 部	1,065,140	6,300,868	2,030,585	1,054,154	6,236,536	2,012,271	10,986	64,332	18,314
	市 部	517,930	2,616,301	1,022,504	520,907	2,616,459	1,005,132	△ 2,977	△ 158	17,372
	町村部	9,916	46,265	27,835	10,068	47,045	27,478	△ 152	△ 780	357
日 本 人	総 数	1,549,223	8,508,232	3,058,392	1,544,180	8,475,913	3,023,613	5,043	32,319	34,779
	区 部	1,027,584	5,916,747	2,012,305	1,019,110	5,878,198	1,995,004	8,474	38,549	17,301
	市 部	511,817	2,546,218	1,018,337	515,089	2,551,568	1,001,209	△ 3,272	△ 5,350	17,128
	町村部	9,822	45,267	27,750	9,981	46,147	27,400	△ 159	△ 880	350
外 国 人	総 数	43,763	455,202	22,532	40,949	424,127	21,268	2,814	31,075	1,264
	区 部	37,556	384,121	18,280	35,044	358,338	17,267	2,512	25,783	1,013
	市 部	6,113	70,083	4,167	5,818	64,891	3,923	295	5,192	244
	町村部	94	998	85	87	898	78	7	100	7

注) 総数には年齢不詳を含まない。

表6-2 地域、日本人、外国人の年齢3区分別人口及び構成比 平成30年1月1日現在

(単位：人、%)

地 域		総 数				日 本 人			外 国 人		
		計	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
			(0～14歳)	(15～64歳)	(65歳以上)	(0～14歳)	(15～64歳)	(65歳以上)	(0～14歳)	(15～64歳)	(65歳以上)
人 口 1)	総 数	13,637,348	1,592,986	8,963,434	3,080,924	1,549,223	8,508,232	3,058,392	43,763	455,202	22,532
	区 部	9,396,595	1,065,140	6,300,868	2,030,585	1,027,584	5,916,747	2,012,305	37,556	384,121	18,280
	市 部	4,156,737	517,930	2,616,301	1,022,504	511,817	2,546,218	1,018,337	6,113	70,083	4,167
	町村部	84,016	9,916	46,265	27,835	9,822	45,267	27,750	94	998	85
	郡 部	57,968	6,835	32,336	18,797	6,744	31,556	18,743	91	780	54
	島 部	26,048	3,081	13,929	9,038	3,078	13,711	9,007	3	218	31
構 成 比 2)	総 数	100.00	11.68	65.73	22.59	11.36	62.39	22.43	0.32	3.34	0.17
	区 部	68.90	7.81	46.20	14.89	7.54	43.39	14.76	0.28	2.82	0.13
	市 部	30.48	3.80	19.18	7.50	3.75	18.67	7.47	0.04	0.51	0.03
	町村部	0.62	0.07	0.34	0.20	0.07	0.33	0.20	0.00	0.01	0.00
	郡 部	0.43	0.05	0.24	0.14	0.05	0.23	0.14	0.00	0.01	0.00
	島 部	0.19	0.02	0.10	0.07	0.02	0.10	0.07	0.00	0.00	0.00

注1) 人口総数計及び各地域の人口計には年齢不詳を含む。

2) 構成比(%) = 各地域、年齢3区分別人口 ÷ 人口総数計 × 100

図7 区市町村別人口総数における年少人口割合 平成30年1月1日現在

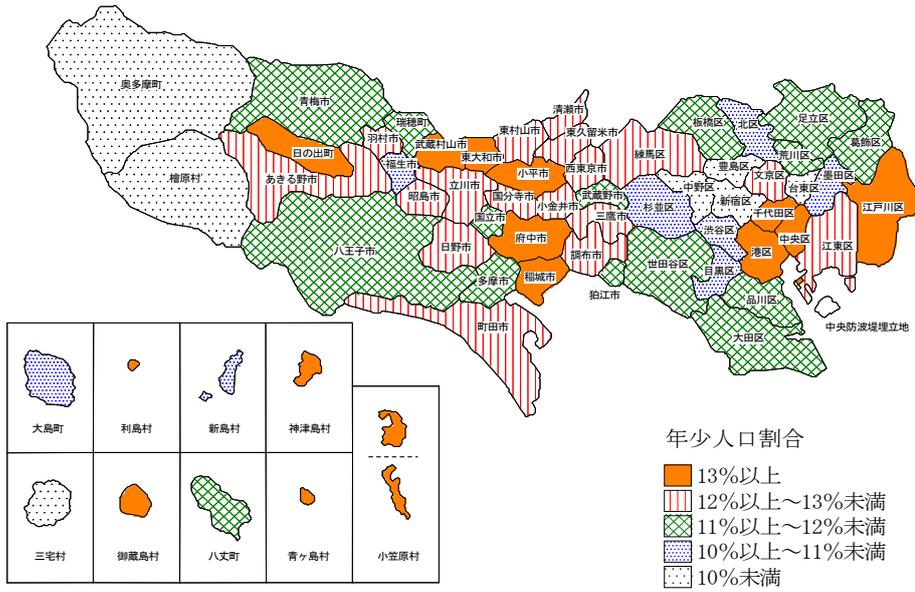


図8 区市町村別人口総数における生産年齢人口割合 平成30年1月1日現在

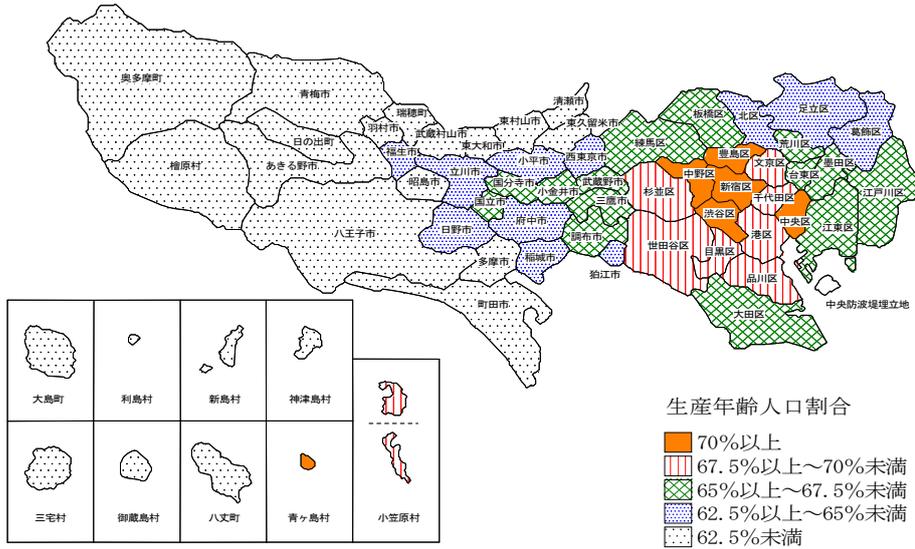
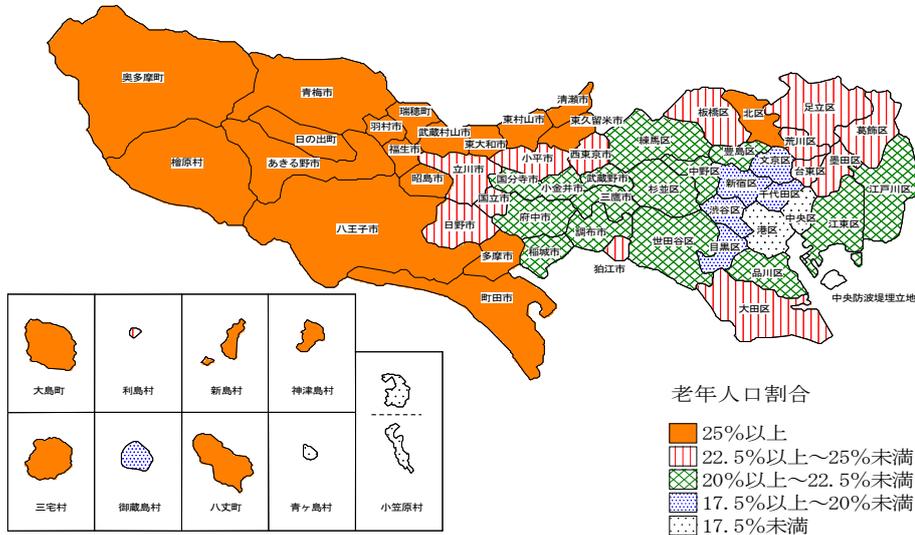


図9 区市町村別人口総数における老年人口割合 平成30年1月1日現在



5 世帯数

日本人のみの世帯、外国人のみの世帯及び日本人と外国人の複数国籍世帯を合わせた総世帯数は7,096,624世帯で、前年に比べ102,477世帯増加している。そのうち、日本人のみの世帯は6,705,044世帯で総世帯数の94.48%、外国人のみの世帯は302,788世帯で総世帯数の4.27%、日本人と外国人の複数国籍世帯は88,792世帯で総世帯数の1.25%をそれぞれ占めている。

東京都における一世帯当たり人員は1.92人となっており、地域別にみると、区部は1.85人、市部は2.10人、町村部は2.04人となっている。区市町村別にみると、一世帯当たり人員が最も多いのは武蔵村山市とあきる野市の2.31人、次いで稲城市及び日の出町の2.28人となっている。最も少ないのは三宅村と青ヶ島村の1.54人、次いで新宿区の1.58人となっている。

(表7、8、図10、統計表1、4)

表7 世帯の内訳（日本人、外国人、複数国籍世帯） 各年1月1日現在

区 分	平成30年		平成29年		対前年増減	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	実数	率
総世帯数	7,096,624	100.00	6,994,147	100.00	102,477	1.47
日本人のみの世帯	6,705,044	94.48	6,630,981	94.81	74,063	1.12
外国人のみの世帯	302,788	4.27	275,995	3.95	26,793	9.71
日本人と外国人の複数国籍世帯	88,792	1.25	87,171	1.25	1,621	1.86

図10 区市町村別一世帯当たり人員 平成30年1月1日現在

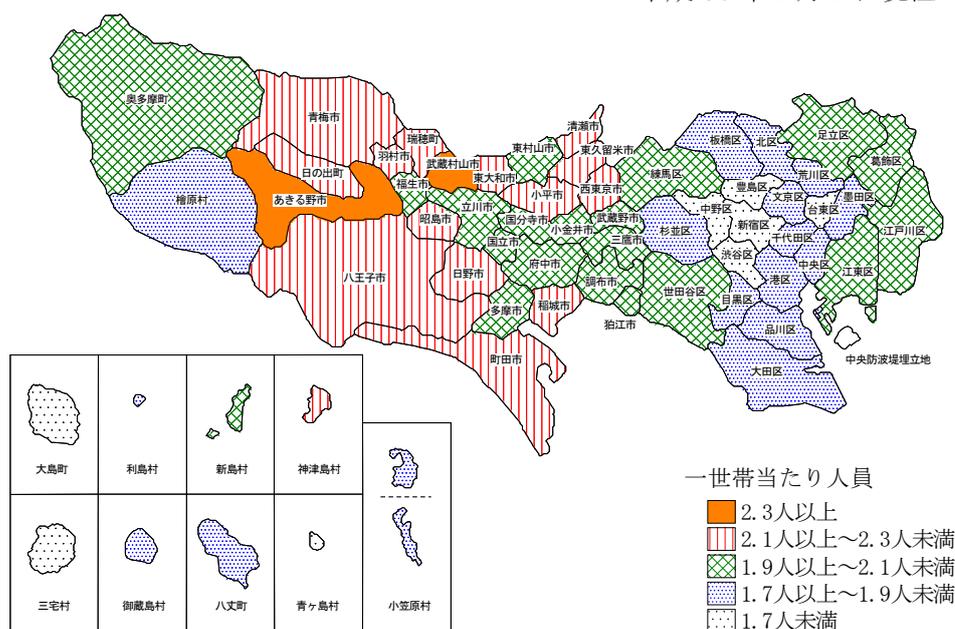


表8 区市町村別一世帯当たり人員 平成30年1月1日現在

(単位：人)

地 域	一世帯当 たり人員	地 域	一世帯当 たり人員
総 数	1.92		
区 部	1.85		
千代田区	1.78	福生市	1.93
中央区	1.76	狛江市	1.97
港区	1.76	東大和市	2.22
新宿区	1.58	清瀬市	2.12
文京区	1.83	東久留米市	2.18
台東区	1.69	武蔵村山市	2.31
墨田区	1.82	多摩市	2.09
江東区	1.95	稲城市	2.28
品川区	1.80	羽村市	2.19
目黒区	1.79	あきる野市	2.31
大田区	1.88	西東京市	2.10
世田谷区	1.90		
渋谷区	1.65	町 村 部	2.04
中野区	1.63	郡 部	2.21
杉並区	1.78	瑞穂町	2.26
豊島区	1.62	日の出町	2.28
北川区	1.80	檜原村	1.89
荒川区	1.88	奥多摩町	1.96
板橋区	1.85		
練馬区	1.99	島 部	1.74
		大島支庁	1.80
足立区	2.01	大島町	1.68
葛飾区	2.00	利島村	1.84
江戸川区	2.06	新島村	1.99
市 部	2.10	神津島村	2.11
八王子市	2.12	三宅支庁	1.57
立川市	2.03	三宅村	1.54
武蔵野市	1.91	御蔵島村	1.83
三鷹市	2.01		
青梅市	2.15	八丈支庁	1.72
府中市	2.09	八丈町	1.72
昭島市	2.12	青ヶ島村	1.54
調布市	1.99		
町田市	2.21	小笠原支庁	1.76
小金井市	2.02	小笠原村	1.76
小平市	2.12		
日野市	2.11		
東村山市	2.09		
国分寺市	2.07		
国立市	2.04		

II 日本人人口

1 人口及び対前年増減率

日本人人口は13,115,848人で、前年に比べ72,141人(0.55%)増加し、平成9年以降22年連続の人口増加となっている。

男女別にみると、男性6,466,115人、女性6,649,733人となっている。前年に比べ男性は28,015人(0.44%)、女性は44,126人(0.67%)増加している。

地域別にみると、区部は8,956,636人、市部は4,076,373人、町村部は82,839人となっている。前年に比べ区部は64,324人(0.72%)、市部は8,506人(0.21%)増加しているが、町村部は689人(△0.82%)減少している。
(表9、10、図11、統計表2、6、7)

図11 日本人人口及び対前年増減率の推移 (昭和32～平成30年) 各年1月1日現在

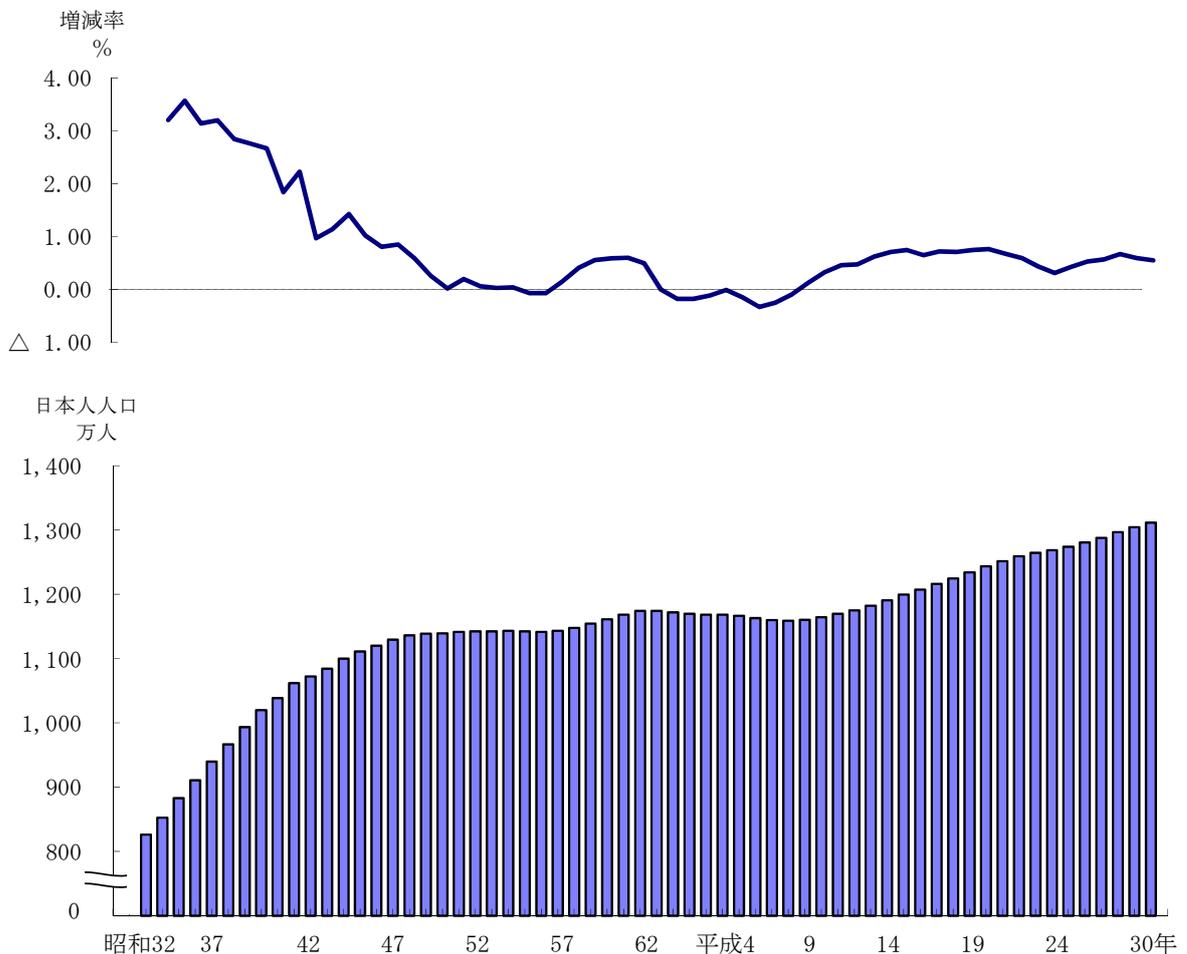


表9 男女別日本人人口の推移 (平成20～30年) 各年1月1日現在

(単位：人、%)

年次	総数			男			女		
	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率
平成20年	12,433,235	93,976	0.76	6,175,811	44,820	0.73	6,257,424	49,156	0.79
21	12,517,299	84,064	0.68	6,216,067	40,256	0.65	6,301,232	43,808	0.70
22	12,591,643	74,344	0.59	6,249,973	33,906	0.55	6,341,670	40,438	0.64
23	12,646,745	55,102	0.44	6,269,830	19,857	0.32	6,376,915	35,245	0.56
24	12,686,067	39,322	0.31	6,283,796	13,966	0.22	6,402,271	25,356	0.40
25	12,740,088	54,021	0.43	6,306,859	23,063	0.37	6,433,229	30,958	0.48
26	12,807,631	67,543	0.53	6,335,735	28,876	0.46	6,471,896	38,667	0.60
27	12,880,144	72,513	0.57	6,366,590	30,855	0.49	6,513,554	41,658	0.64
28	12,966,307	86,163	0.67	6,404,647	38,057	0.60	6,561,660	48,106	0.74
29	13,043,707	77,400	0.60	6,438,100	33,453	0.52	6,605,607	43,947	0.67
30	13,115,848	72,141	0.55	6,466,115	28,015	0.44	6,649,733	44,126	0.67

表10 地域別日本人人口の推移 (平成20～30年) 各年1月1日現在

(単位：人、%)

年次	区部			市部			町村部		
	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率
平成20年	8,387,659	68,818	0.83	3,957,693	25,938	0.66	87,883	△ 780	△ 0.88
21	8,451,067	63,408	0.76	3,978,689	20,996	0.53	87,543	△ 340	△ 0.39
22	8,502,527	51,460	0.61	4,001,781	23,092	0.58	87,335	△ 208	△ 0.24
23	8,541,979	39,452	0.46	4,017,752	15,971	0.40	87,014	△ 321	△ 0.37
24	8,575,228	33,249	0.39	4,024,146	6,394	0.16	86,693	△ 321	△ 0.37
25	8,624,309	49,081	0.57	4,029,607	5,461	0.14	86,172	△ 521	△ 0.60
26	8,685,756	61,447	0.71	4,036,448	6,841	0.17	85,427	△ 745	△ 0.86
27	8,751,735	65,979	0.76	4,043,532	7,084	0.18	84,877	△ 550	△ 0.64
28	8,827,070	75,335	0.86	4,054,848	11,316	0.28	84,389	△ 488	△ 0.57
29	8,892,312	65,242	0.74	4,067,867	13,019	0.32	83,528	△ 861	△ 1.02
30	8,956,636	64,324	0.72	4,076,373	8,506	0.21	82,839	△ 689	△ 0.82

2 平均年齢

日本人人口の平均年齢は45.16歳で、前年に比べ0.15歳高くなっている。

男女別にみると、男性は43.84歳、女性は46.45歳で、女性の方が2.61歳高くなっている。

地域別にみると、町村部の49.65歳が最も高く、次いで市部45.65歳、区部44.90歳となっている。

また、20年前の平成10年からの推移をみると、すべての地域で男女共に平均年齢が上昇しており、20年間で男性は4.64歳、女性は4.62歳上昇している。(表11)

表11 地域、男女別日本人人口の平均年齢の推移（平成10、20、25～30年） 各年1月1日現在

(単位：歳)

地域・男女		平成10年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
総数	総数	40.51	43.19	44.33	44.52	44.70	44.85	45.01	45.16
	区部	41.12	43.43	44.36	44.49	44.60	44.69	44.80	44.90
	市部	39.17	42.61	44.20	44.51	44.82	45.10	45.37	45.65
	町村部	42.31	46.88	48.19	48.48	48.80	49.02	49.36	49.65
	郡部	40.96	45.75	47.39	47.67	48.05	48.36	48.75	49.14
	島部	44.91	49.20	49.89	50.23	50.42	50.46	50.72	50.80
男	総数	39.20	41.84	42.98	43.17	43.35	43.51	43.67	43.84
	区部	39.75	42.05	43.00	43.13	43.26	43.36	43.48	43.60
	市部	38.00	41.32	42.87	43.18	43.48	43.75	44.01	44.28
	町村部	40.83	45.21	46.46	46.75	47.03	47.26	47.61	47.89
	郡部	39.55	44.12	45.72	46.02	46.36	46.68	47.04	47.38
	島部	43.31	47.43	48.01	48.29	48.46	48.51	48.82	48.99
女	総数	41.83	44.52	45.66	45.84	46.01	46.16	46.30	46.45
	区部	42.48	44.78	45.69	45.81	45.91	45.99	46.08	46.16
	市部	40.36	43.89	45.51	45.82	46.14	46.43	46.70	46.98
	町村部	43.83	48.59	49.95	50.25	50.60	50.82	51.17	51.47
	郡部	42.41	47.41	49.08	49.34	49.76	50.06	50.48	50.92
	島部	46.53	51.04	51.84	52.26	52.48	52.51	52.72	52.72

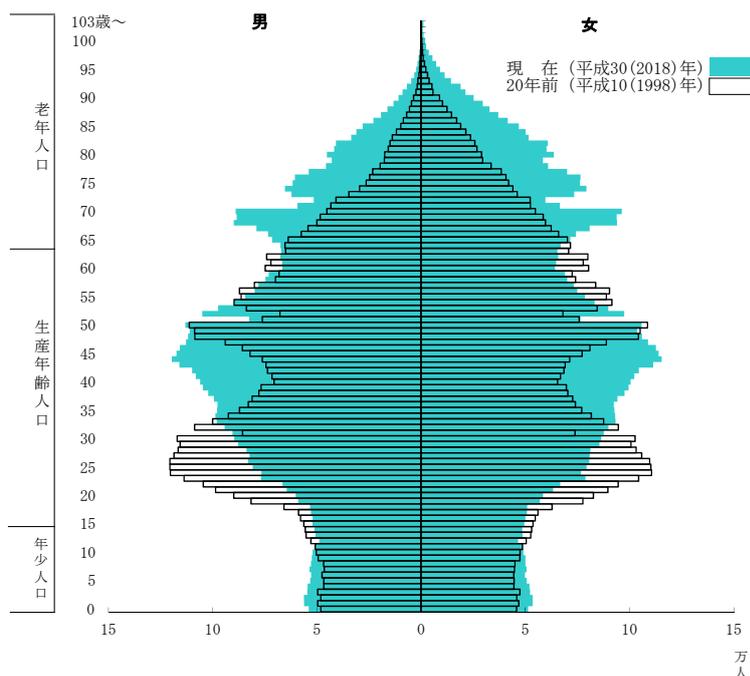
注) 平均年齢は、各年齢に人口を乗じた値を合計し、人口総数(年齢不詳を除く)で除して求めている。
 平均年齢=年齢(各歳)×各歳別人口÷各歳別人口の合計+0.5

3 年齢(各歳)別人口

日本人人口の年齢(各歳)別人口を人口ピラミッドで見ると、20年前の平成10年と比べ、20代の人口は男女共に大きく減少している。

一方、65歳以上の老年人口は大幅に増加している。(図12、統計表2、6)

図12 東京都の日本人における人口ピラミッド(平成10、30年) 各年1月1日現在



4 年齢3区分別人口

日本人人口を年齢3区分別にみると、平成30年の年少人口(0～14歳)は1,549,223人で、前年に比べ5,043人(0.33%)増加している。日本人人口に占める年少人口の割合は11.81%で、前年に比べ0.03ポイント低下している。

生産年齢人口(15～64歳)は8,508,232人で、前年に比べ32,319人(0.38%)増加している。日本人人口に占める生産年齢人口の割合は64.87%で、前年に比べ0.11ポイント低下している。また、10年前の平成20年の生産年齢人口割合68.78%と比べ、3.91ポイント低下している。

老年人口(65歳以上)は3,058,392人で、前年に比べ34,779(1.15%)増加している。日本人人口に占める老年人口の割合は23.32%で、昭和32年の調査開始以来、過去最高を更新している。また、10年前の平成20年の老年人口割合19.38%と比べ、3.94ポイント上昇している。

老年人口のうち、70歳以上の人口は2,241,635人で、前年に比べ87,335人(4.05%)増加し、日本人人口に占める割合は17.09%となっている。75歳以上の人口は1,538,980人で、前年に比べ51,045人(3.43%)増加し、日本人人口に占める割合は11.73%となっている。さらに、80歳以上の人口は932,211人で、前年に比べ37,832人(4.23%)増加し、日本人人口に占める割合は7.11%となっている。

(表12-1、12-2、図13、14、統計表3-2)

表12-1 年齢3区分別日本人人口の推移 (平成20～30年) 各年1月1日現在

(単位：人、%)

年次	年少人口(0～14歳)			生産年齢人口(15～64歳)			老年人口(65歳以上)		
	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率
平成20年	1,471,628	10,241	0.70	8,551,505	5,945	0.07	2,410,095	77,790	3.34
21	1,482,232	10,604	0.72	8,544,292	△7,213	△0.08	2,490,769	80,674	3.35
22	1,489,947	7,715	0.52	8,543,980	△312	△0.00	2,557,714	66,945	2.69
23	1,501,531	11,584	0.78	8,555,896	11,916	0.14	2,589,316	31,602	1.24
24	1,504,180	2,649	0.18	8,548,560	△7,336	△0.09	2,633,325	44,009	1.70
25	1,509,428	5,248	0.35	8,496,903	△51,657	△0.60	2,733,757	100,432	3.81
26	1,516,430	7,002	0.46	8,464,583	△32,320	△0.38	2,826,618	92,861	3.40
27	1,525,911	9,481	0.63	8,436,570	△28,013	△0.33	2,917,663	91,045	3.22
28	1,535,808	9,897	0.65	8,451,603	15,033	0.18	2,978,895	61,232	2.10
29	1,544,180	8,372	0.55	8,475,913	24,310	0.29	3,023,613	44,718	1.50
30	1,549,223	5,043	0.33	8,508,232	32,319	0.38	3,058,392	34,779	1.15
年次	(再掲) 老年人口のうち 70歳以上			(再掲) 老年人口のうち 75歳以上			(再掲) 老年人口のうち 80歳以上		
	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率	人口	増減数	増減率
平成20年	1,689,269	64,230	3.95	1,053,950	51,143	5.10	576,901	29,350	5.36
21	1,737,288	48,019	2.84	1,104,681	50,731	4.81	608,616	31,715	5.50
22	1,787,097	49,809	2.87	1,152,293	47,612	4.31	639,980	31,364	5.15
23	1,848,047	60,950	3.41	1,209,811	57,518	4.99	671,062	31,082	4.86
24	1,918,138	70,091	3.79	1,260,591	50,780	4.20	704,829	33,767	5.03
25	1,980,748	62,610	3.26	1,309,538	48,947	3.88	741,008	36,179	5.13
26	2,046,094	65,346	3.30	1,344,510	34,972	2.67	777,277	36,269	4.89
27	2,098,742	52,648	2.57	1,381,468	36,958	2.75	811,552	34,275	4.41
28	2,120,793	22,051	1.05	1,430,654	49,186	3.56	855,983	44,431	5.47
29	2,154,300	33,507	1.58	1,487,935	57,281	4.00	894,379	38,396	4.49
30	2,241,635	87,335	4.05	1,538,980	51,045	3.43	932,211	37,832	4.23

表 12-2 年齢3区分別日本人人口及び構成比の推移（平成 20～30 年） 各年1月1日現在

(単位：人、%)

年次	年少人口 (0～14歳)		生産年齢人口 (15～64歳)		老年人口 (65歳以上)		(再掲) 老年人口の うち70歳以上		(再掲) 老年人口の うち75歳以上		(再掲) 老年人口の うち80歳以上	
	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
平成20年	1,471,628	11.84	8,551,505	68.78	2,410,095	19.38	1,689,269	13.59	1,053,950	8.48	576,901	4.64
21	1,482,232	11.84	8,544,292	68.26	2,490,769	19.90	1,737,288	13.88	1,104,681	8.83	608,616	4.86
22	1,489,947	11.83	8,543,980	67.85	2,557,714	20.31	1,787,097	14.19	1,152,293	9.15	639,980	5.08
23	1,501,531	11.87	8,555,896	67.65	2,589,316	20.47	1,848,047	14.61	1,209,811	9.57	671,062	5.31
24	1,504,180	11.86	8,548,560	67.39	2,633,325	20.76	1,918,138	15.12	1,260,591	9.94	704,829	5.56
25	1,509,428	11.85	8,496,903	66.69	2,733,757	21.46	1,980,748	15.55	1,309,538	10.28	741,008	5.82
26	1,516,430	11.84	8,464,583	66.09	2,826,618	22.07	2,046,094	15.98	1,344,510	10.50	777,277	6.07
27	1,525,911	11.85	8,436,570	65.50	2,917,663	22.65	2,098,742	16.29	1,381,468	10.73	811,552	6.30
28	1,535,808	11.84	8,451,603	65.18	2,978,895	22.97	2,120,793	16.36	1,430,654	11.03	855,983	6.60
29	1,544,180	11.84	8,475,913	64.98	3,023,613	23.18	2,154,300	16.52	1,487,935	11.41	894,379	6.86
30	1,549,223	11.81	8,508,232	64.87	3,058,392	23.32	2,241,635	17.09	1,538,980	11.73	932,211	7.11

注) 構成比 (%) = 各年齢3区分別日本人人口 ÷ 日本人人口の総数 (年齢不詳を含む) × 100

図 13 日本人人口の年齢3区分別人口の推移（昭和 32～平成 30 年） 各年1月1日現在

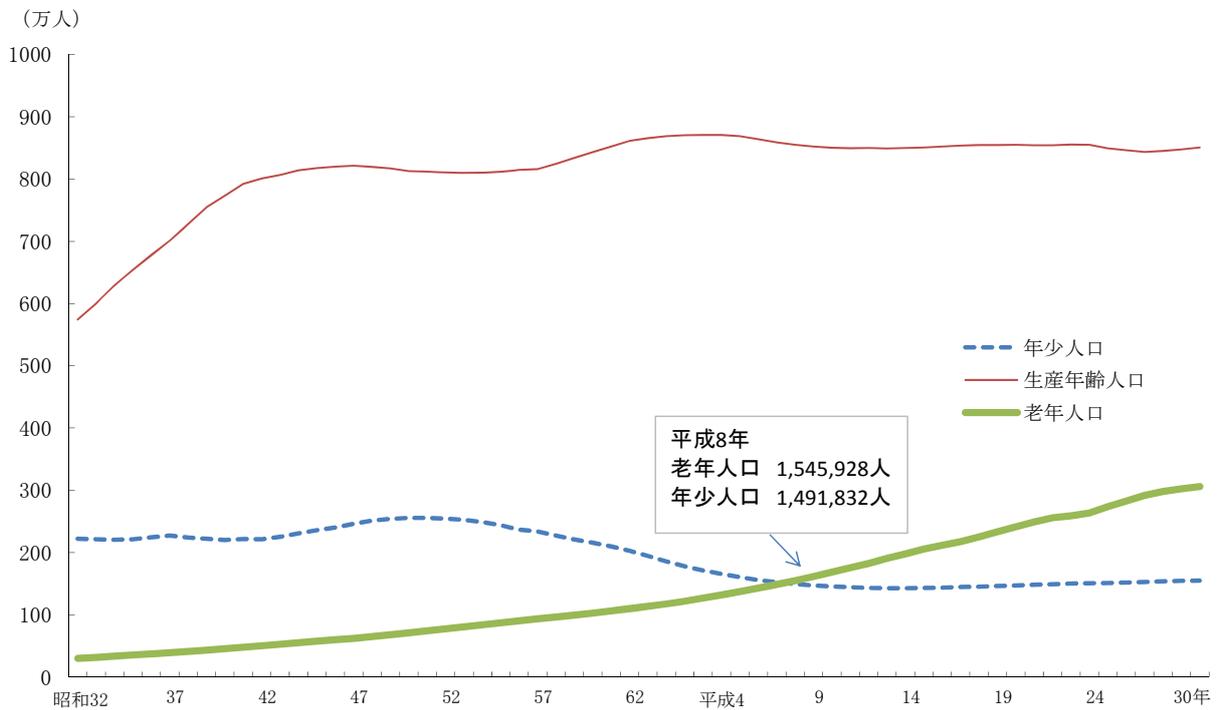
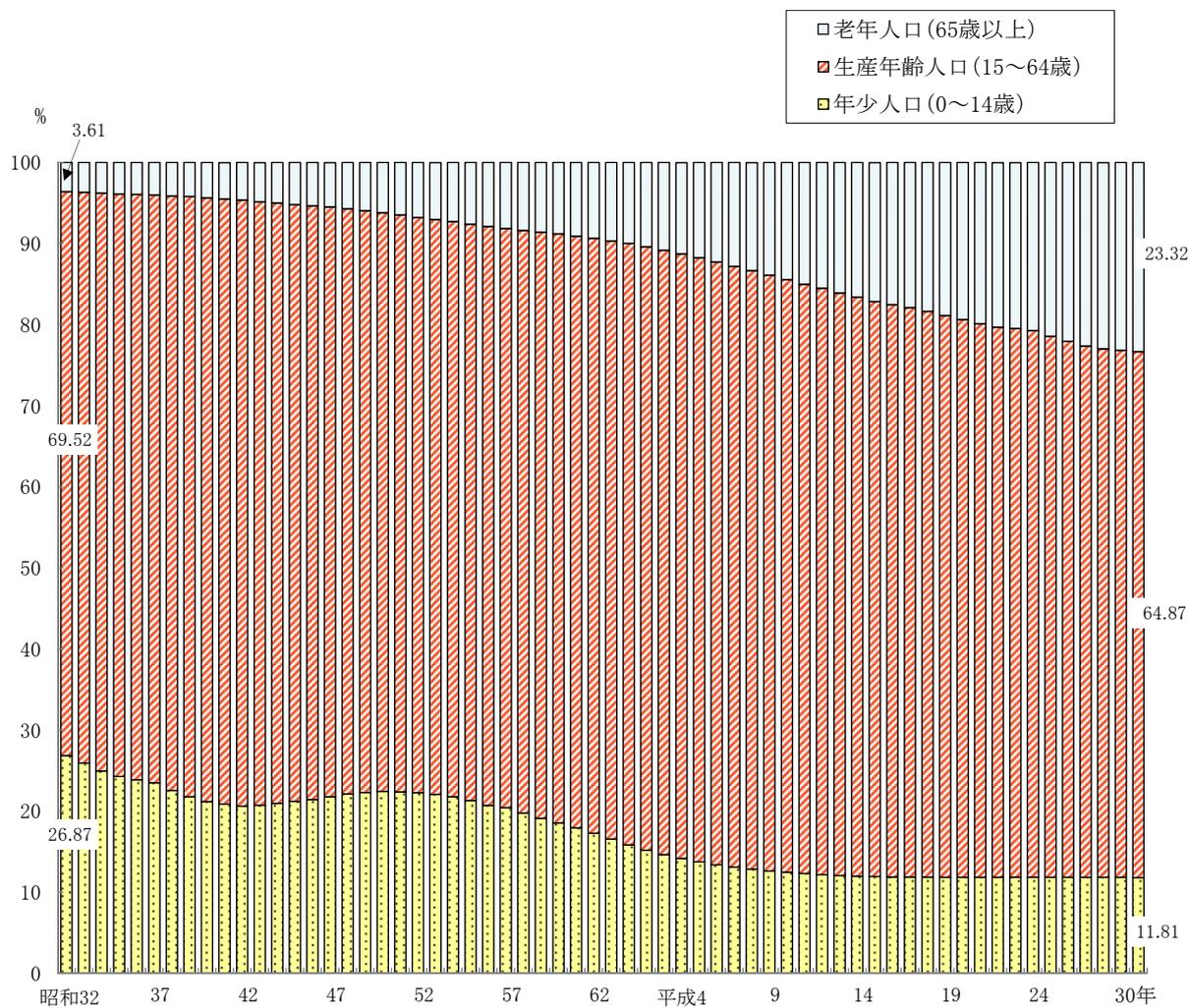


図 14 日本人人口の年齢 3 区分別構成比の推移 (昭和 32～平成 30 年) 各年 1 月 1 日現在



5 年齢構造指数

日本人人口の年齢構造指数¹⁾をみると、年少人口指数は18.2で、平成28年から変わらず、老年(従属)人口指数は35.9で、前年に比べ0.2ポイント上昇している。年少(従属)人口指数と老年(従属)人口指数との差は17.7ポイントと前年の差17.5ポイントからさらに拡大している。

従属人口指数は54.2で前年に比べ0.3ポイント上昇している。生産年齢人口を働き手、年少人口及び老年人口を被扶養層とみると、被扶養層1人に対し働き手²⁾1.8人で支えていることになる。20年前の平成10年をみると、従属人口指数は36.9で、被扶養層1人に対し働き手は2.7人となっている。被扶養層1人に対する働き手は、この20年間で約3人から約2人へ減少したことになる。

また、老年化指数は197.4となり、20年前の平成10年と比べ約1.7倍に上昇し、さらに高齢化が進展している。(表13、図15-1、15-2)

表13 日本人人口の年齢構造指数の推移(平成10、15、20、25～30年) 各年1月1日現在

年齢構造指数	平成10	15	20	25	26	27	28	29	30年
年少(従属)人口指数	17.1	16.8	17.2	17.8	17.9	18.1	18.2	18.2	18.2
老年(従属)人口指数	19.8	24.2	28.2	32.2	33.4	34.6	35.2	35.7	35.9
従属人口指数	36.9	41.0	45.4	49.9	51.3	52.7	53.4	53.9	54.2
老年化指数	116.0	143.6	163.8	181.1	186.4	191.2	194.0	195.8	197.4

注1) 「年齢構造指数」は次の指数の総称であり、以下により算出している。

$$\text{年少(従属)人口指数} = \text{年少人口} \div \text{生産年齢人口} \times 100$$

$$\text{老年(従属)人口指数} = \text{老年人口} \div \text{生産年齢人口} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = (\text{年少人口} + \text{老年人口}) \div \text{生産年齢人口} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \text{老年人口} \div \text{年少人口} \times 100$$

$$\begin{aligned} \text{2) 被扶養層1人に対する働き手の人数} &= \text{生産年齢人口} \div (\text{年少人口} + \text{老年人口}) \\ &= 100 \div \text{従属人口指数} \end{aligned}$$

図 15-1 日本人人口の年齢構造指数の推移 (昭和 32~平成 30 年)

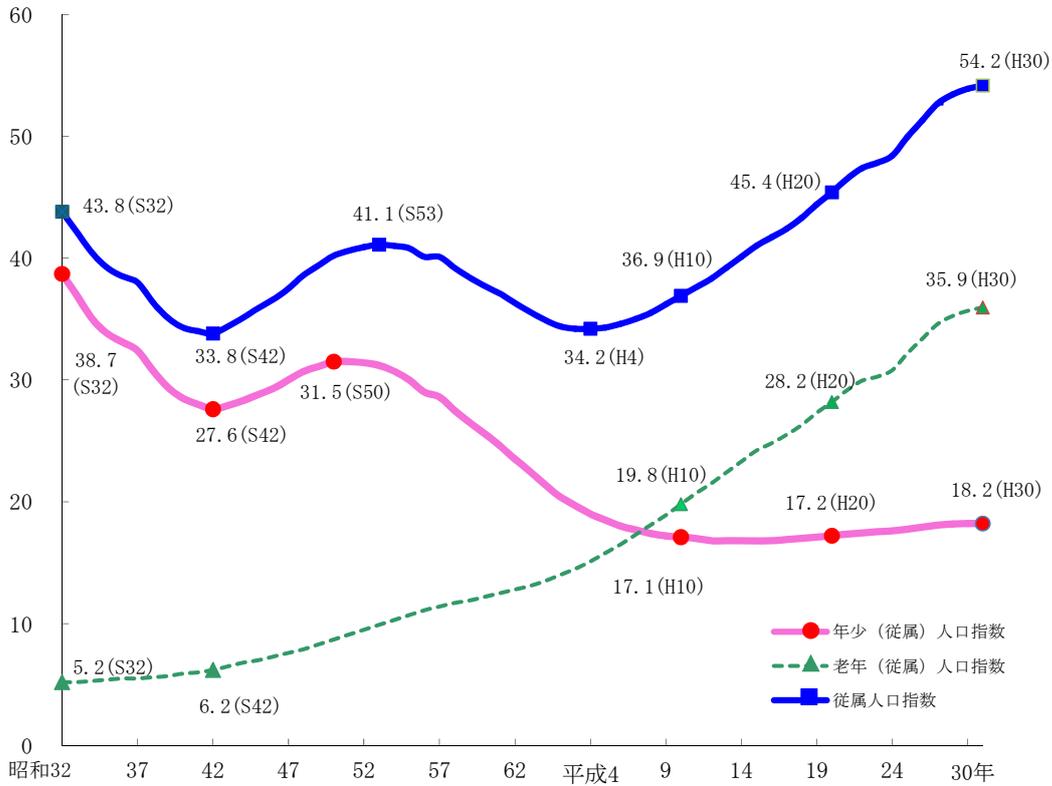
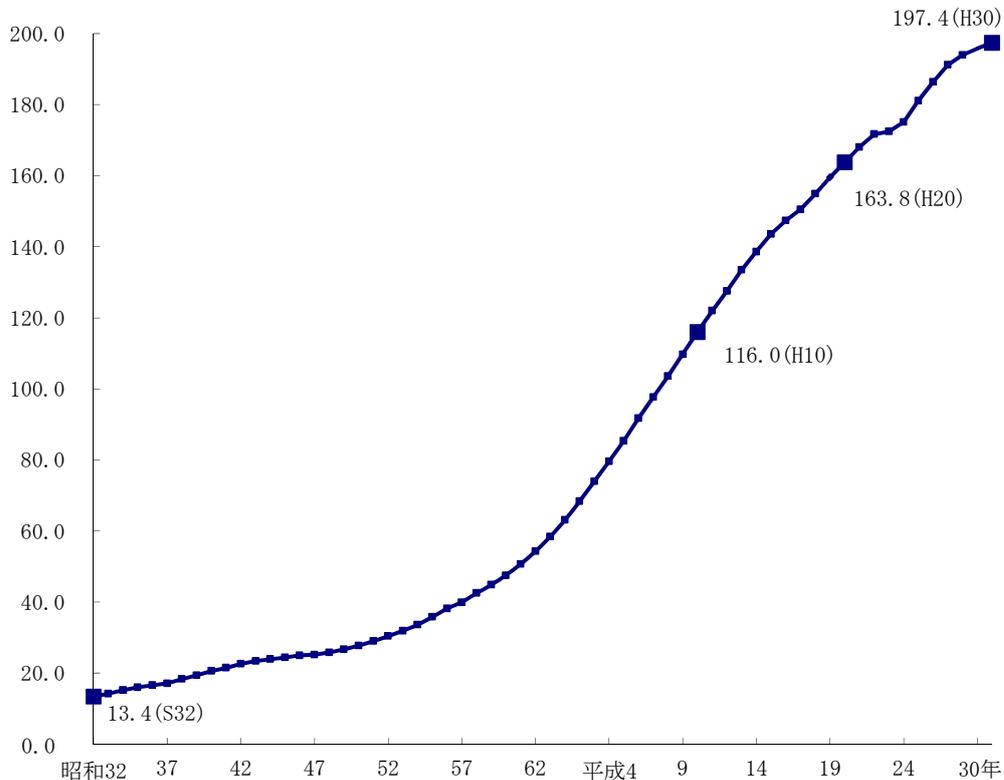


図 15-2 日本人人口の老年化指数の推移 (昭和 32~平成 30 年)



<参考> 東京都と全国の人口比較 (平成 29 年 1 月 1 日現在)

総務省自治行政局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」の直近の公表数値は、平成 29 年 1 月 1 日現在であるため、平成 29 年 1 月 1 日現在の数値で比較している。

平成 29 年 1 月 1 日現在における東京都と全国の人口総数を比較すると、東京都は 13,530,053 人、全国は 127,907,086 人で、東京都の人口総数が全国の人口総数に占める割合は 10.58%となっている。

人口総数の年齢3区分別構成比をみると、東京都の年少人口は 11.72%で全国より 0.9 ポイント低く、生産年齢人口は 65.78%で全国より 5.2 ポイント高く、老年人口は 22.50%で全国より 4.3 ポイント低くなっている。

日本人は、東京都が 13,043,707 人、全国が 125,583,658 人で、全国の日本人に占める東京都の割合は 10.39%となっている。

日本人の年齢3区分別構成比をみると、東京都の年少人口は 11.84%で全国より 0.85 ポイント低く、生産年齢人口は 64.98%で全国より 4.84 ポイント高く、老年人口は 23.18%で全国より 3.99 ポイント低くなっている。

また、外国人は、東京都が 486,346 人、全国が 2,323,428 人で、全国の外国人に占める東京都の割合は 20.93%となっている。

外国人の年齢3区分別構成比をみると、東京都の年少人口は 8.42%で全国より 0.26 ポイント低く、生産年齢人口は 87.21%で全国より 2.63 ポイント高く、老年人口は 4.37%で全国より 2.37 ポイント低くなっている。

表 年齢 3 区分別人口 平成 29 年 1 月 1 日現在

区 分	東京都		全国		全国に占める 東京都の割合
	人口	構成比	人口	構成比	
人口総数	13,530,053	100.00	127,907,086	100.00	10.58
年少人口(0～14歳)	1,585,129	11.72	16,142,185	12.62	9.82
生産年齢人口(15～64歳)	8,900,040	65.78	77,491,846	60.58	11.49
老年人口(65歳以上)	3,044,881	22.50	34,272,983	26.80	8.88
日本人人口	13,043,707	100.00	125,583,658	100.00	10.39
年少人口(0～14歳)	1,544,180	11.84	15,940,547	12.69	9.69
生産年齢人口(15～64歳)	8,475,913	64.98	75,526,716	60.14	11.22
老年人口(65歳以上)	3,023,613	23.18	34,116,389	27.17	8.86
外国人人口	486,346	100.00	2,323,428	100.00	20.93
年少人口(0～14歳)	40,949	8.42	201,638	8.68	20.31
生産年齢人口(15～64歳)	424,127	87.21	1,965,130	84.58	21.58
老年人口(65歳以上)	21,268	4.37	156,594	6.74	13.58

注1) 全国の人口は、総務省自治行政局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(平成 29 年 1 月 1 日現在)より引用

注2) 人口総数、日本人及び外国人の各総数には年齢不詳を含む。